

令和七年度 一般入学試験問題（前期）

兵庫県立農業大学校

『国語』

受験番号

名前

一 次の傍線部の漢字の読みを、ひらがなで書きなさい。(各1点、合計10点)

- ① 野菜からビタミンを摂取する ()
- ② 肥沃な土地で作物を育てる ()
- ③ 針を使って洋服を繕う ()
- ④ 雑草の繁茂を抑制する ()
- ⑤ 新たな難問に挑む ()
- ⑥ 一念発起して留学する ()
- ⑦ 曇天の中を移動する ()
- ⑧ 文章の構成を練る ()
- ⑨ 庭先で脱穀をしている ()
- ⑩ 木々が鮮やかに色づく ()

二 次の傍線部のカタカナを、正しい漢字で書きなさい。(各2点、合計20点)

- ① 動物がムれで生活する ()
- ② ユウシユウの美を飾る ()
- ③ ムギわら帽子をかぶる ()
- ④ オウフクはがきで送る ()
- ⑤ コウリツテキな作業を心がける ()
- ⑥ 牛を山にホウボクする ()
- ⑦ カンダン差が激しい ()
- ⑧ 人と動物のコトなる性質 ()
- ⑨ 完成までに十年をツイやした ()
- ⑩ 豊かな自然に困まれてクらす ()

三 次の()に適切な漢字を一字入れて、それぞれ対義語を完成させなさい

(各2点、合計12点)

- ① 偶然 ↑↓ () 然
- ② 慎重 ↑↓ () 軽
- ③ 主観 ↑↓ () 観
- ④ 能動 ↑↓ () 動
- ⑤ 感情 ↑↓ () 性
- ⑥ 虚偽 ↑↓ () 実

四 次の言葉と熟語の構成が同じものはどれか。最も適切なものをそれぞれあとから選び、記号で答えなさい。

(各2点、合計8点)

- | | | | | |
|------|------|------|------|--|
| ① 装飾 | | | | |
| ア 疾走 | イ 到着 | ウ 撮影 | エ 抑揚 | |
| ② 予定 | | | | |
| ア 仮眠 | イ 着席 | ウ 尊敬 | エ 国営 | |
| ③ 握手 | | | | |
| ア 創造 | イ 越境 | ウ 速報 | エ 禍福 | |
| ④ 利害 | | | | |
| ア 懸命 | イ 加減 | ウ 記録 | エ 動揺 | |

五 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい(字数制限のある問題は、句読点等も字数に含める)。

今では大抵のことが想像できるようになった。様々な行為が既存のカテゴリーに分類され、ジャンル化されて、行為そのものから未知の要素が失われている。アマゾンの奥地に行くとしても、ヒマラヤの高峰に登るとしても、過去の情報がフィードバックされてしまいうため、そこに何があっても、どのようなことが起きるのかはなんとなく想像がついてしまう。①旅の手法はマニュアル化されており、どうやったら行けるかは少し調べただけで誰にでも分かるようになった。われわれはどこからともなく与えられる情報に満足し、それがすべてであると、特に理由もなくみなしている。あらゆる場所、あらゆる手法が、あたかも私たちの常識の枠内に吸収されているように感じられ、常識からはみ出した本当の無知など、この世に存在しないかのように思われている。

A 果たして本当にそうだろうか、と一方では思う。そんなものはもしかしたら、グーグルやウィキペディアなどといったネットメディアが図らずも作り出した単なる幻想なのではないか。あらゆることに想像が及ぶというのは所詮幻想だ。むしろそれは逆に②情報が多くなったことによる現代人の想像力の貧困を示す証拠に他ならない。たとえば極夜の世界について私たちはいったい何を知っているというのだろうか。そこはまったく想像がつかない世界ではないか。太陽がない？ 万物を規定し、私たちの生命を律動させる太陽がないというのは、いったいどういう世界なのだろう。長期間そこに身を置くと何を思い、身体と精神はどのような反応を見せるのか？ 誰かそれを私に説明してくれる人がいるのだろうか？ 間違いなく昔のイヌイットはそのことを知っていたはずだ。百年前の探検家もおそらく知っていただろう。しかし今のこの世の中に極夜の闇の世界を本当の意味で知っている人間が、どれくらいいるというのだ。しかも太陽の昇らない極夜世界は意外と広大だ。一年のうちにも一日でも太陽が昇らない日、あるいは沈まない日のある地域を私たちは北極圏とか南極圏と呼んでいるが、その面積は両極圏合わせて四千二百六十万平方メートルに達し、実に地球の表面積の約八パーセントを占めている。その広大な極夜の地域を奥深く旅してきたら、我々の社会に根を張る時代の常識やら体制的な科学やら認識の範囲を狭めるばかりの工業製品等からなるシステムから飛び出し、秩序とは無縁な混沌とした真の未知

問四

——線部③とあるが、このように言えるのはなぜか。最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。(10点)

- ア 太陽の昇らない不便な生活に慣れることで、いつの間にか太陽のいらぬ生活を送れるようになるから。
- イ 太陽の昇らない厳しい生活に耐えることで、普段は気付かないような偉大さを感じるようになるから。
- ウ 古代人と同じ土地で同じような生活を送るなかで古代人が太陽を求めた心境を知ることができるから。
- エ 非日常的な野外での生活に身を置くなかで降り注ぐ日の光を浴びると、太陽への信仰があつくなるから。

問五

——線部④とあるが、そこから読み取れる筆者の考えの説明として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。(10点)

- ア 極夜についてネットで知った情報は完全なものではない。極夜とは科学的にはまだ十分に解明されていない神秘的な自然現象であり、現地に行って一冬を過ごし、自身の肌で空気を感じることで初めて極夜の真実の姿を知ることができる。
- イ 極夜について様々なメディアを通じて知ることができるが、それは不十分なものに過ぎない。極夜とは単に自然環境のみを指すのではなく、北極での暮らしの総体を指すのであって、生存困難な環境下で己の人生を問いたただすことで真の極夜を知ることができる。
- ウ 極夜について書かれた探検記を読んで、疑いもせずに信じ込んではいならない。本には誇張がつきもので、現実的にはあり得ないことも書かれているのであって、実際に現地で暮らして自身の目で確かめることによって本物の極夜というものを知ることができる。
- エ 極夜について書かれた本を読んで、全てを知ったような気になるべきではない。極夜がもたらす特異な自然環境の下で過ごすことによってわき上がってくる感情もまた、極夜を構成するものの一部であり、この体験を経ることで本当の極夜を知ることができる。

令和7年度一般入学試験（前期）試験問題

「数学 I + A」

受験番号	
名 前	

兵庫県立農業大学校

1. 次の式を計算しなさい。(各3点)

(1) $6 \div (-3)$

(2) $(-0.2) \div 0.05$

(3) $(-2)^3 - 5 \times (-3^2)$

(4) $\left(\frac{1}{3} - \frac{1}{2}\right)^2 \div \frac{2}{9}$

2. 次の式を因数分解せよ。(各3点)

(1) $2x^2 - 7x + 6$

(2) $6x^2 + 5xy - 6y^2$

(3) $a^3 + 8b^3$

(4) $a^2 - 4b^2 + a^2c - 4b^2c$

3. 次の連立方程式を解け。(各5点)

(1)
$$\begin{cases} -4x - y + 4 = -8x + 3y \\ x + y = 5 \end{cases}$$

(2)
$$\begin{cases} \frac{x-2}{3} - \frac{y+3}{4} = 1 \\ 0.12x + 0.02y = 0.1 \end{cases}$$

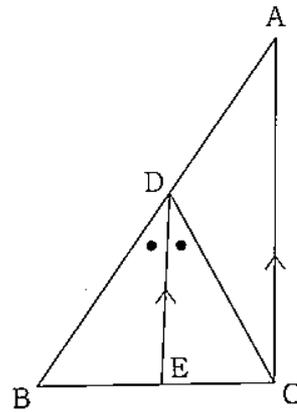
4. 男子3人、女子4人が円形のテーブルに着席するとき、次のような並び方は何通りあるか求めよ。(各5点)

(1) 男子3人が隣り合う場合

(2) 男子がどの2人も隣り合わない場合

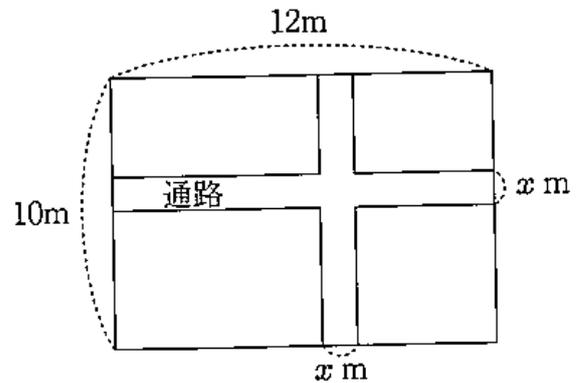
5. $AC \parallel DE$ で $DB=5\text{ cm}$ 、 $BE=2\text{ cm}$ 、 $EC=3\text{ cm}$ 、 $\angle BDE=\angle CDE$ とする。
このとき、 DC の長さを求めよ。(8点)

$DC = (\quad)$



6. 縦の長さが 10 m 、横の長さが 12 m の長方形の土地がある。右図のように縦と横に同じ幅のまっすぐな通路を作り、通路を除いた土地の面積がちょうど 80 m^2 になるようにしたい。通路の幅を $x\text{ m}$ とすると、 x の値を求めよ。(8点)

(\quad) m)



7. 次の問いに答えよ。また、式も解答用紙に書きなさい。(各10点)

- (1) ある月の兄の貯金は弟の貯金の3倍であった。2人とも毎月1,000円ずつ貯金すると、2ヶ月貯金した後には兄の貯金が弟の貯金の2倍になった。弟ははじめにいくら貯金があったか求めよ。
- (2) 1個のサイコロを2回投げて出る目の数を順に a 、 b とすると、 $7a + b$ が10の倍数になる確率を求めよ。
- (3) 濃度5%の食塩水が200gある。この中から $x\text{ g}$ の水を蒸発させた後、食塩を10g入れて混ぜると濃度は10%になった。このときの x を求めよ。
- (4) 黒玉と白玉の個数の比が4:1で入っている袋の中に白玉を15個入れたところ、黒玉と白玉の個数比が3:2になった。このとき、黒玉の個数は何個か求めよ。

令和7年度 一般入学試験（前期）試験 「数学Ⅰ＋A」計算用紙

受験番号	
名 前	

--